ミニトマト出荷最盛

ＪＡ管内では、７月下旬から８月上旬にかけてミニトマトの出荷が本格化し、平賀園芸センターでは１日あたりの入庫数量が約16㌧となりました。

同センターで販売を担当する伊藤嘉信さんは「今年は好天に恵まれ生育は順調に推進している。生産コストが上昇している中、販売単価、収量の両方を高めていけるように努めていきたい」と意気込みました。

ミニトマトを運び込む生産者

「青天の霹靂」適期刈取講習会

８月31日、平賀地区と常盤地区で県のブランド米「青天の霹靂」の刈取講習会を開きました。刈り取りの遅れは品質低下を招き、被害粒や胴割粒が発生することから刈取適期を確認しました。

中南地域県民局地域農林水産部農業普及振興室の普及指導員が講師を務め「出穂後積算気温による刈取適期の目安は900から1100度で、刈取期間を確認する。田んぼ１枚ごとの収穫適期が分かるブランド米生産支援システム『青天ナビ』（リモートセンシング）を活用して、刈取適期を確認して作業を行ってほしい」と呼び掛けました。

刈取適期を確認する生産者（左）

早生種りんご山選果基準会

各地区の青果センターは８月24日、早生種りんごの中心品種「サンつがる」の山選果基準会を開きました。

山形りんごセンターで開いた山選果基準会には生産者約30人が参加。黒石青果センターの佐藤淳一統括は「着色にばらつきがあり、進んだものから収穫する。山選果をする際は、配布している入庫情報を確認し、病害虫などに気を付けてほしい」と呼び掛けました。

入庫基準を確認する生産者（左）

乙女座 8.23▶9.22
★全体運★あなたの優しさが周りの人を和ませます。気遣いを見せて。長年の思いがかなう予感も。旅行に行くのもお勧めです
★健康運★食べ過ぎに注意。おいしい物を少しずつ
★幸運の食べ物★シイタケ